



同友会の活動  
はこちらの  
QRコードか  
らご覧いた  
だけます。▶



5

2026年

月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp

# 成長から進化へ

## 変わる時代・変わらぬ理念・変える行動

### 第54回定時総会



四月二十三日(木)、プラザ・アリアを会場に、群馬中小企業家同友会「第五四回定時総会」を開催。延べ一〇〇名を超える参加者が集まり、総会議事や記念講演、グループ討論などが行われました。

「第一部・総会議事」では、冒頭、群馬県産業経済部・児島産業政策課長、群馬県産業支援機構・大久保理事長よりご祝辞をいただいたほか、中同協からのメッセージが司会より紹介されました。

続いて議長の進行により議案審議し、新年度の活動方針や役員、予算などを力強い拍手で承認。代表理事には町田氏・杉崎氏の二名が選任されました。また、今年度スローガン「成長から進化へ」変わる時代・変わらぬ理念・変える行動」をはじめ、重点方針、部門別方針について町田代表理事が要点を説明しました。

議案審議終了後に行われた表彰式では、昨年度の支部入会目標を達成した伊勢崎支部・太田

支部に表彰状が授与され、惜しめない拍手が送られました。

続いて行われた「第二部・記念講演」では、(有)エタナルコーポレーション、代表取締役・永岡誠司氏(茨城同友会代表理事)を講師に迎え、「ビジョン実現の向こう側」ありたい姿の追求が事業領域を進化させる」をテーマにお話しいただきました。

自動車業界の変化や地域課題に対応するため、一〇年ビジョンをもとに事業領域を進化



させてきた永岡氏。クルマ離れや免許返納といった「脅威」を、新たなライフスタイルを求める「機会」と捉え直し、オリジナル車両の開発や滞在拠点(オートリゾート)の提供を進めてきた道のりを振り返りました。また、第二次ビジョンの実現に向け、スタジアムや観光地を結ぶ全国ネットワークの事業構想についてもご紹介いただきました。(講演要旨は次号掲載予定)

講演後の「第三部・交流会(会員交流の集い)」では、同友会と参加企業の益々の発展を祈念して高らかに乾杯。支部の枠を越えて時間の許す限り交流を深め、新年度のスタートを切りました。

群馬中小企業家同友会 二〇二六年度 役員体制

※支部長は候補者（決定は五月支部総会）

《理事》

代表理事

町田 英之 (株)ブランニング

代表理事

杉崎 由里 (株)エステイビー

副代表理事

阿久戸洋希 (株)アミイダ

副代表理事

佐藤 茂樹 (株)山一製作所

副代表理事

小林 光義 (株)アーキズムあすか設計

経営労働委員長

小坂橋哲也 (有)小坂橋産業

共育委員長

山崎 将臣 (有)山崎製作所

共同求人委員長

関口 貴志 (有)マルニ精機

障害者雇用委員長

石原 秀樹 (株)ヒルズ伊勢崎

政策委員長

小林 光義 (株)アーキズムあすか設計

研究会実行委員長

茂原 慎吾 (株)モハラテクニカ

広報メディア戦略委員長

佐藤 孝志 サラフジ(株)

青年部会長

周藤 亮佑 (株)ハセイプランニング

鶴の花部会長

齋藤由起子 コミュニケーションサポート代表

前橋支部長

佐藤 孝志 サラフジ(株)

高崎支部長

石井 安美 (株)石井工機

伊勢崎支部長

諏訪 康彦 (有)スワコーポレーション

桐生みどり支部長

平野 正敏 (有)平野商店

太田支部長

阿久戸英男 (株)アミイダ

沼田支部長

桑原 裕和 (有)果実庭

渋川吾妻支部長

池沢 孝介 池沢自動車整備工場

富岡安中支部長

佐藤 茂樹 (株)山一製作所

前橋支部

小池 正律 中央キャリアネット(株)

萩原佐知子 萩原設備(株)

大川 耕市 (株)アプリー

高崎支部

鈴木 智統 (株)Sky Management コンサルティング

守口 智 日栄工業(株)

伊勢崎支部

榎原 栄一 (有)アーバンスペース

本多 宏弥 合同会社ユリア

小淵豊太郎 (株)小淵警備保障

根岸 拓哉 (有)ビクトリー

桐生みどり支部

岡田 隆宏 (有)岡田電気設備

木村 明宣 木村綜合法務事務所

太田支部

神保 豊 (有)神保商会

橋田 康宏 (有)橋田機設

村岡 功晃 (株)ムラオカ鉄工所

中村 和弘 (株)総合環境分析北関東支社

沼田支部

星野 高章 (有)農園 星ノ環

金子 崇範 (有)月夜野きのこ園

笠原 克也 (有)笠原産業

根岸 宏行 ねぎし農園

渋川吾妻支部

妹尾 尚樹 (株)オーケーコーポレーション

富岡安中支部

田村 徳良 (株)サンテックス

小柴 淳 コシバ電機(株)

《相談役》

山岸 良一 (株)山岸製作所

澤浦 彰治 グリンリーフ(株)

《顧問》

橋本 勝 蔵前産業(株)

宮崎 精一 (株)サンフィールド

古郡 登 (株)日乃出

《監事》

山口 勝 (株)和多利合同事務所

小林 潤 税理士事務所sky

代表

専務

副社長

支社長

社長

# 総会メッセージ

中小企業家同友会全国協議会

会長 広浜 泰久

群馬中小企業家同友会第五十四回定時総会が、新年度に向けた新たな活動を展望し開催されますこと、お慶び申し上げますとともに、会員の皆様の経営努力と同友会運動へのご尽力に心より敬意を表します。

停滞と分断、格差の世界経済、平和を脅かす問題が起きており不透明感が増してきています。日本経済は物価高、円安、最賃の上昇など転換期の中で停滞と低迷が続いています。人口減少も進み、このままでは国の礎である地域の疲弊や消滅が避けられないとの予測も出ています。

地域を守り、地域に生きる場、働く場を残していくためには、『科学性、社会性、人間性』に基づく企業づくりが強く求められます。さらに中小企業家ご自身の力で経営環境を変え、地域を変え、豊かな未来を創っていくことが必要です。各同友会では、地域でさまざまな活動を行って、他団体や各機

とともに責任ある存在として社会を変革する役割を果たしていかなければなりません。

本年度は逆境と難局の中であっても、中小企業家魂の本領を発揮する時と考えています。同友会理念を地域の隅々に広げるとともに、真の人間尊重の社会をつくり新しい歴史を創造するという新しいステージの同友会運動を推進していきましょう。

貴会におかれましては、企業経営と同友会運動の創造的發展を成し遂げることを期待申し上げますとともに、中同協も共に力を尽くしてまいる所存です。

結びに、群馬中小企業家同友会が、地域の希望であり砦である中小企業の強固な組織としてさらに発展されますこと、あわせて会員皆様のご尽力が21世紀型企業として結実されますことを心より祈念申し上げます、定時総会へのメッセージとします。

二〇二六年四月二十三日

# 賃上げと国の経済政策

高崎支部3月例会（政策委員会合同）

三月二十六日（木）、ビエント高崎を会場に「高崎支部三月例会（政策委員会合同）」が開催されました。今回はゲストに経済産業副大臣を務める衆議院議員の井野俊郎氏を招き、「賃上げと国の経済政策」と題して、国の経済戦略や中小企業政策の意図を理解する機会、国の政策担当者へ直接意見を伝える機会となりました。

井野氏は現在の世界経済が「新自由主義・グローバルリズム

からの大きな転換期にある」と指摘。経済安全保障の観点から「国内回帰の動きが加速している」と語りました。また、自身の政治信条に基づいて「積極財政」の重要性を強調。AIや半導体、量子技術など十七の戦略分野を挙げ、日本が技術立国として成長するためのビジョンを説明しました。

中小企業政策については、コロナ禍以降の下支え支援から、成長を重視した支援へと転換していることを紹介。特に「賃上げ」の実現には、

経済全体のパイ拡大が不可欠であり、その原資を確保するための生産性向上と価格転嫁の徹底を訴えました。

後半の質疑応答では、参加者から「最低賃金引き上げの是非」や「一三〇万円の壁（社会保険料負担）による就業調整」、「複雑すぎる補助金申請」など、経営現場の切実な課題が次々と投



げ掛けられました。井野氏はこれらの意見・質問に対し、現行制度の課題や今後の改正の可能性について、政策担当者としての見解を率直に回答しました。その後は「賃上げできないのは政策か経営か」をテーマにグループ討論を実施。持続的な賃上げを実現するために国に求めること、そして経営者として明日から実践すべきことについて、活発な意見交換を繰り返しました。



# 新社会人としての第一歩!

## 2026新入社員研修会



四月八日(水)・九日(木)・十日(金)の三日間、前橋問屋センター会館を会場に共育委員会設置による「二〇二六新入社員研修会」が開催され、二十社より三十一名、経営者側を含め総勢約八〇名が参加しました。

一日目のテーマは「社会人としての基本を知り、目標をつかむ」。研修の目的確認やルール

説明に続いて「ビジネスマナー」を学んだほか、「社会人とは何か?」「働きがいと成長」の講義と、その後のグループ討論で講義内容を深めました。

二日目のテーマは「目標に向け、他者と協力する」。グループワークを通じた「チームビルディング」をはじめ、「人間関係の大切さ」「上手な仕事の進め方」「フィードバックの受け取り方」などの講義&グループ討論が行われました。

三日目のテーマは「目指す場所を明確に決め、出力する」。昨年の研修生二名による「先輩社員の社会人一年目」の体験談、三日間の振り返りを踏まえて「社会人一年目で成し遂げたい目標と決意表明」を研修生全員が発表しました。

受講生が記した研修レポート&経営者側の感想(抜粋)を左記に掲載し



ます。

### 「研修生」

○社会人とは何か、一年目は何をすべきかを考えられた。学んだことをアウトプットできるよう、積極的に行動していきたい。

○定期的に研修内容を振り返り、自分が掲げた目的・目標を見失わないようにしたい。

○これからどんな人生・社会人生活を送るかを、たくさん考えて意見交換する有意義な時間だった。

○苦手に挑戦できる研修会だった。特に最後の決意表明(全体発表)は緊張したが、自分の成



（会社）の責任と強く感じた。

### 「経営者」

長に絶対に繋がったと思う。

○他社の同期が違う環境や仕事で頑張ろうとしている姿に刺激を受けた。仲間ができたと思える三日間だった。

○異業種の社員同士が学べる環境はとても素晴らしい、同友会だからできる研修会と感じた。

○この経験を活かすのは、本人はもちろん、先輩社員や経営者（会社）の責任と強く感じた。

**面倒な会計業務はお任せを!!**  
電子帳簿保存法・インボイス制度対応の簡単クラウド会計

統合型クラウド財務管理システム

# KEEPERClub

同友会 高崎支部会員 株式会社 **シスプラ** ☎ 0120-638-377

【埼玉同友会会員】

**みほし 蔀**

## 50年分の在庫処分

### アウトレットセール開催

モールディング・タイル・ピューラ・他

玉川工場 現地販売  
▶埼玉県比企郡ときがわ町大字五明591

☎ **0493-65-2121**  
受付：月曜～金曜日 / 10:00～16:00

応募フォーム 

来場予約はこちら  
tamagawaoutlet@mihasi.co.jp  
メールでも24h受付中!



# 経営とは何か？私の経営哲学

## 伊勢崎支部3月例会

三月二十七日(金)、メガネのイタガキ文化ホール伊勢崎で会場に「伊勢崎支部三月例会」を開催。同支部のベテラン会員三名が報告者を務め、「経営とは何か？私の経営哲学」をテーマに、激変の時代を生き抜いてきた経営者としての覚悟や価値観を熱く語りました。

(株)内山労務管理事務所・内山氏は、陽明学や中国古典の学びを通じ、経営者の感性を磨く重要性を指摘。特に「守るべきところ(理念・信念)を固守できない者は実業を学べない」という古典の教えを引用し「何を発言したかでなく、何を実行したかが評価される」と訴えました。

後藤ガット(有)・後藤氏は、国内市場の縮小によるオンラインワシ企業ゆえの苦労を吐露。また、「市場はない」と決めつけていた個人向け販売が、ネットを通じて急成長した経験から、「見えていない、気づいていない」とこそ大きな課題であり、成長の種になる」と語りました。

(株)日乃出・古郡氏は、自身の

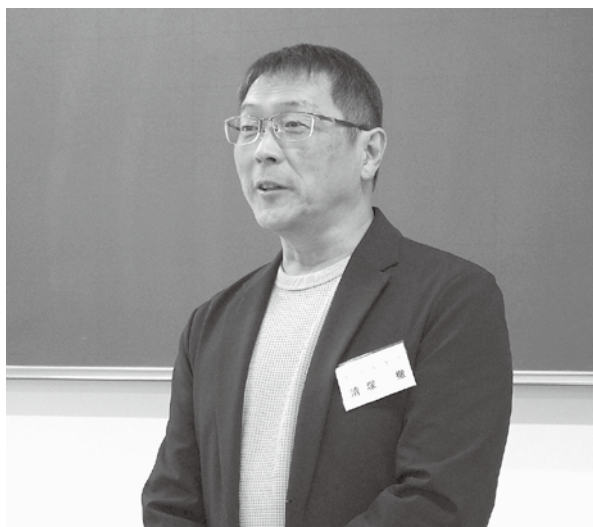


経営人生を「運が良かった」と総括。良き先輩や仲間にも恵まれてきたことに感謝を述べ、特に亡き阿久戸元代表理事との思い出を振り返りました。また、稲森和夫氏の「利他の心」の重要性を説き、日々の積み重ねが運を呼び込むことを強調しました。

報告終了後は「印象に残った学びをどう自社に活かすか？」をテーマにグループ討論。「チャンス逃さない行動力」「いくなつになっても学び続ける姿勢」「仲間や社員を思う気持ち自身が返ってくる」など、活発な意見が交わされました。

# ピンチはチャンスに変えられる

## 太田支部3月例会



太田支部では、三月二十四日(火)、テクノプラザおたを会場に支部例会を開催。「ピンチはチャンスに変えられる」と題して(株)シェリー、代表取締役・清塚徹氏(渋川吾妻支部)が、度重なる経営危機を乗り越えてきた壮絶な経営実践を報告しました。

主要顧客の海外移転に伴う売上六〇%ダウンや、巨額商談を経営理念に照らし合わせ辞退する決断など、語られる幾多の困難は想像を越える危機的状況ばかりでした。しかし、中小企業再生支援協議会での十年間は、徹底して経営数字を学び直し、これまでの勘に頼る経営から

「数値経営」という武器を得るまでに清塚氏を進化させました。

また、コロナ禍による需要消失も、ECサイトでのヒット商品開発とインフルエンサーを活用したSNS戦略で打破し、楽天総合ランキング一位を獲得するまでの道のりが赤裸々に語られました。

報告後のグループ討論では「自社の武器は何ですか？それを安売りしていませんか？」をテーマに、自社の真の価値を見つめ直し、適正な価格で勝ち抜くための戦略について意見交換が行われました。

◎お気軽にご相談ください。◎  
**5ビッグコンベンション**  
 他中小コンベンションも多数あります。  
 ◎他県からも便利な磯部温泉 東京よりJRで1時間◎  
**会議⇒温泉⇒宴会⇒宿泊⇒会議**  
 スクール形式 最大700名可能

TEL:027-385-0085  
 ホテル磯部ガーデン

限りある資源を、次世代へ。  
**株式会社エスティビー**  
 Zero Emission Stability Topline Business, Co., Ltd.  
 経営理念「絶やさぬために」  
 私たちは、熱心・静脈の循環空物流で、人と社会の生命活動を支え続けます。

住所 〒379-2123 群馬県利根郡中山町1-19-14  
 連絡先 TEL: 027-212-3312

# グリーンライフ新工場見学会

富岡安中支部3月例会



富岡安中支部では、三月二十一日(土)、日頃例会を開催する富岡市内を飛び出し、昭和村のグリーンライフ(株)(代表取締役・澤浦彰治氏/沼田支部)新工場の見学会を開催しました。

グリーンライフ(株)・澤浦氏は、五月に開催を控える富岡安中支部総会の記念講演を引き受けていただいております、その予習も兼ねて企画されました。見学前には、道の駅あぐりーむ昭和内(「ムラノナカ食堂」)(有農園星ノ環、代表取締役・星野高章氏/沼田支部)に立ち寄り、昼食を

済ませるなど、他支部を強く感じる工程が組まれました。

見学では、澤浦氏の案内で新工場はもちろん、ハウスや外国人実習生の寮など同社の施設を余すことなく見て回りました。大手食品会社からお墨付きをもらう衛生管理や、動線まで計算された機械の配置など目を見張るものばかりでした。

工場見学で現場を目の当たりにし、五月に控える富岡安中支部総会で語られる澤浦氏の経営実践に期待が膨らむ例会となりました。

## 息子が入社するようになったら

渋川吾妻支部3月例会

三月十九日(木)、渋川市中央公民館を会場に「渋川吾妻支部三月例会」が開催されました。報告者は、同支部長を務める池沢自動車整備工場・池沢孝介氏。「息子が入社することになりまして」新たに思い描く事業構想とは〜と題し、長男入社による今後の事業構想、真の経営者を目指す上での課題や決意が語られました。

同社は、池沢氏の父が手作りの小屋からスタートさせた整備工場。池沢氏自身も、油の匂いと工具の音が鳴り響く工場

で育ち、自然と自動車整備の世界へ。「見えない所こそ美しく」という父譲りの職人プライドを胸に、汚れを完璧に落としてから組み直す丁寧な仕事を徹底してきました。

この三月、自動車ディーラーやコーティング専門店が技術を磨いてきた長男が入社。池沢氏は、息子の加入を機に「コーティング部門」を立ち上げ、新たな事業



業の柱とする構想を描いています。しかし、会社を継続させるには、今のままではいけないと痛感。粗利率や売上計画、設備投資計画などの数値管理を含めて「職人から真の経営者へ脱皮したい」という危機感や率直な悩みを参加者につけました。

その後のグループ討論では、報告者へのアドバイスを中心に意見交換。数値管理や組織づくり、広報戦略など、参加者の経験に基づいた厳しくも温かい助言が数多く出されました。

アルミ精密部品の切削加工メーカー  
**株式会社 エーピーエム**

充実した設備と長年培った確かな技術力で  
お客様のご要望にお応えします！

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2  
TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059  
URL : <http://www.apm-f.com> E-mail : [fuse@apm-f.com](mailto:fuse@apm-f.com)

**あ、車が足りない!** そんな時の強い味方!!

スポット便から定期配送まで! 軽~4t車対応!  
平・ウイング・パワーゲート車各種ご用意しております。

一般貨物運送業  
**有限会社 翔栄サービス**

☎0270-64-2429 〒370-1104 群馬県佐波郡玉村町上福島752  
URL: <http://www.showei-service.com> E-mail: [showei@cameo.plala.or.jp](mailto:showei@cameo.plala.or.jp)

**見積無料**  
お気軽に  
お問い合わせ  
ください

# HEADLINE

## 沼田支部3月例会

沼田支部では三月十八日(水)、利根沼田文化会館を会場に三月例会を開催。前橋市内にてイタリアンレストラン「ピッツェリアアベスカ」を運営する(株)HAWORD、代表取締役・宮崎雄一氏をゲスト報告者に迎え、自社の経営理念である「HAPPINESS」をテーマに、波乱万丈な経営実践と理念に込められた想いを報告いただきました。

熊本県出身の宮崎氏は、若くしてパティシエやアパレル事業で成功を収めるも、多額の負債を抱え自己破産を経験。返済のために移住した群馬で自分を变えたいという一心から「当たり前前のこと」を徹底する生活を送ります。その過程で信頼を築き、再び起業の道を進み始めました。そんな宮崎氏が理念に掲げる「ハピネス」は、自身の人生経験もあり、関わる全ての人を幸せにすることを目指しています。運営するイタリアンレストランでは、家族で来店する子供を「決定権を持つターゲット」と定め



ており、「普通ではなく、記憶に残ることをやる」という徹底した差別化戦略が披露されました。報告後のグループ討論では、経営者が抱える人への悩みや未来のビジョンについて活発な意見交換が行われました。座長の金子氏は、「自分次第で幸せの形は変わる。相手に与えた幸せが自分に返ってくる」とが理想」と述べ、明日からの行動変容を誓い合う例会となりました。

# 一年間の活動を振り返る宿泊例会

## 前橋支部3月例会



前橋支部では、三月二十五日(水)、伊香保の千明仁泉亭を会場に支部例会を開催。年度最後の支部例会ということで、一年間の前橋支部活動を振り返りました。

六月から二月までの例会写真や情報を基に、AIに読み込ませ、動画として出力したデータを中心に、得られた学び・気づきを添えたスライドショーで展開し、佐藤支部長が活動の足跡を辿りました。

振り返り後のグループ討論では「同友会の良さ」と更に良くするには」をテーマに話し合い、「異業種の視点に触れることで視野が広がる」「会員企業が元気になり、会の価値を周知しなければ」といった意見が発表されました。

例会の後は、お待ちかねの温泉や料理を心行くまで堪能しました。充電を済ませた前橋支部の来期の活躍が期待されます。

## 『同友ぐんま(通常号)』

# 広告募集

【広告料】2万円(一口×6回掲載)

【スペース】縦44mm×横87mm(一口分)

\*掲載を希望される場合は、同友会事務局までご連絡をお願いいたします

群馬中小企業家同友会・事務局

TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666

## 会員たんしん

同友会のホームページで  
会員検索できます。

### 【経営革新計画を承認】

システムセイコー(株)

中小企業等経営強化法に基づき県は、半導体製造装置製作などを手がけるシステムセイコー(株)(取締役・細野豊氏/高崎支部所属)の経営革新計画を承認した。同社は航空機のエンジン部品といった高精度加工分野などに参入し、事業の多角化に取り組む。

新商品やサービスといった計画が承認されると、県や政府系金融機関の低金利融資などの支援が受けられる。承認件数は累計で1265件となった。

[3/26付上毛]

### 【「サンダくん」給食用深皿に】

(株)群馬クレインサンダーズ

太田市を拠点とするプロバスケットボールチーム、群馬クレインサンダーズ(代表取締役・阿久澤毅氏/太田支部所属)を応援しようと、市教委は新年度から、同チームのマスコット「サンダくん」をデザインした給食用の深皿を導入する。

市内の小学校に約1万3300枚、中学校に約7200枚を配布し、新学期から使用してもらう。

[3/29付上毛]

### 【中東情勢緊迫化で相談窓口を設置】

しのめ信用金庫

しのめ信用金庫(理事長・横山慶一氏/富岡安中支部所属)は31日までに、中東情勢の緊迫化に伴い、影響を受けている事業者や個人向けの相談窓口を設置した。資金繰りをはじめ幅広い相談に対応する。

本店営業部や支店など融資業務を行う計22店に設置した。店頭または電話で受け付ける。相談時間は平日午前9時~午後3時。

[4/1付上毛]

### 【社会より良く導ける人材に】

共愛学園前橋国際大学

共愛学園前橋国際大学(学長・大森昭生氏/前橋支部所属)の入学式が2日、前橋市の同学園礼拝堂で開かれ、編入生2人を含む国際社会学部352人と本年度開設のデジタル共創学部75人、交換留学生2人の計429人が新たな学びの一步を踏み出した。

大森昭生学長は式辞で「異なる専門や関心を持つ仲間と出会い、対話し、協働することで、1人では生み出せない新しい価値が生まれる」と話し、学部を超えて共に学ぶことの大切さを強調した。

[4/3付上毛]

### 【子どもが安心できる存在に】

新島学園短期大学

新島学園短期大学(学長・高山有紀氏/高崎支部所属)の入学式が2日、高崎市の同短大礼拝堂で開かれた。キャリアデザイン学科とコミュニティ子ども学科の新入生計129人が、それぞれの目標に向かって一步を踏み出した。

式典後は、昨年度に新設されたフードビジネス専攻の1期生が手作りしたドーナツを新入生一人一人にプレゼントして入学を歓迎した。

[4/3付上毛]

### 【吉井支店 地域にお披露目】

しのめ信用金庫

しのめ信用金庫(理事長・横山慶一氏/富岡安中支部所属)が新築した吉井支店(高崎市吉井町吉井)

が6日開業し、オープニングイベントを開いて地域住民にお披露目した。

旧店舗の北隣に整備した新店舗は鉄骨造平屋建てで、敷地面積約2700平方メートル、延べ床面積約500平方メートル。ロビーと営業フロアの壁をなくし、開放的な造りにした。旧店舗は取り壊し、駐車場として活用する。

[4/7付上毛]

### 【資格や検定 合格目指す】

中央カレッジグループ

中央カレッジグループ(代表理事長・中島利郎氏/前橋支部所属)が運営する8専門学校の入学式が9日、高崎市の群馬音楽センターで開かれ、計784人が専門知識・技術の習得に向けて一步を踏み出した。

式辞で中島慎太郎理事長は「確かな職業観を持ち、専門的な知識や技術を身に付けることが必要」と話した。

[4/10付上毛]

### 【情報発信で未来拓く】

(有)高崎クエイル

全国の若手農家が農業の魅力を発信するJAグループのユーチューブチャンネル「アグリch」で、高崎市のウズラ農家・串田雄俊さん(有)高崎クエイル・会員登録は串田社長/高崎支部所属)が7代目の「農チューバー」に選ばれた。串田さんは「情報発信で業界を活性化し、持続可能な未来をつくりたい」と想いを描く。

「みんなおいしいものを作っているが、発信しないと伝わらない」。他業種との交流から情報発信の重要性に気づいた。副委員長を務める県農協青年部協議会のインスタグラムでも動画を上げる。

[4/11付上毛]

### 【社内報100号でダイジェスト版】

石川建設(株)

総合建設業の石川建設(株)(支店長・石川貢氏/太田支部所属)は、毎月発行している社内報「ISHIKAWA TIMES」が100号に達したのを記念し、ダイジェスト版を制作した。社員や元従業員、本年度の新入社員らに配布。「社風を知ってもらい、風通しが良い組織づくりに役立たい」としている。

石川社長は社内報発行の意義について「ビジョンを共有し、社員のモチベーションが高い組織にするのに役立っている」としている。

[4/14付上毛]

### 【関連企業が就職イベント】

(株)群馬クレインサンダーズ

バスケットボールBリーグ1部(B1)の群馬クレインサンダーズ(代表取締役・阿久澤毅氏/太田支部所属)は、前橋市のけやきウォーク前橋でサンダーズの関連企業などが集まる就職交流イベントを開いた。来場者が各企業のブースを回り、説明に耳を傾けた。

イベントはサンダーズビジネスクラブ(会員制)の一環で初めて開かれ、クラブの会員やスポンサーに当たるパートナー企業が参加した。各企業はサンダーズのユニホームを着て、会社の特徴などを説明した。

[4/16付上毛]

### 【代表取締役就任】

アームリンク(株)、常務取締役・米田英雄氏(前橋支部所属)は、この度、「代表取締役」に就任しました。

### 【代表取締役就任】

(有)中島イーディーエム、専務取締役・中島純貴氏(太田支部所属)は、この度、「代表取締役」に就任しました。

第12回

# 理事会報告

日時 四月七日(火)

※今回も同友会事務所とオンライン併用のハイブリッド開催となりました。

出席者(順不同・敬称略)  
正副代表理事/町田、杉崎、阿久戸、佐藤、小林、理事/小坂、橋、山崎、提箸、石原、神保、佐藤、齋藤、鈴木、諏訪、平野、桑原、池沢、吉池、茂原、石井、阿久戸、中島、関口、小柴、事務局/阿久澤、竹内(役員計二十四名)

## 【議事】

小林副代表理事が議長をつとめ、杉崎代表理事挨拶のもと、第十二回理事会開会。

### I. 報告連絡事項

1. 各支部・部会・委員会等の案内報告  
各組織担当者より、活動報告や今後の計画、依頼事項などがありました。

### 2. その他

①第五六回中小企業問題全国研究会 in 岩手 参加報告  
②中同協第四回幹事会 参加報告

を承認しました。

3. 入会案内パンフレットリニューアルについて  
入会案内パンフレットリニューアルおよび制作委託先について、佐藤広報メディア戦略委員長より再提案があり、詳細は同委員会と総務会に一任することとなりました。

4. 関東甲信越青年経営者フォーラム in 神奈川について  
八月二十二日開催「第十二回関東甲信越青年経営者フォーラム in 神奈川」について、中島氏(青年部)より開催概要等の報告があり、これを承認しました。

また、同フォーラム当日の物販出店企業募集に関する告知がありました。

5. 二〇二六年度監事候補について  
二〇二六年度監事の選任案が総務会より提案され、これを承認しました。

6. 二〇二五年度収支報告案の承認について  
二〇二五年度の収支報告案について、これを承認しました。

7. 二〇二六年度予算案の審議承認について  
二〇二六年度の予算案について

て審議し、これを承認しました。

8. 定時総会のスケジュールと役割分担について  
総会当日のスケジュール確認と合わせて役割分担を決定しました。

9. 入退会者承認と仲間づくり推進について  
前回理事会以降の入会者一名、退会者二名を承認。会員数は五〇三名となりました。  
また、新年度支部入会目標の検討が各支部に依頼されました。

2. 次回理事会の開催確認  
次回理事会を左記の通り開催することが確認され、議長は阿久戸副代表理事が担当することになりました。

■日時/五月十二日(火)  
■会場/同友会事務所  
+ ウェブ(併用)

### III. 意見交換・その他

#### 1. 意見交換

今回の意見交換は時間の都合で割愛。次回以降、各組織の問題提起(テーマ設定)をもとに意見交換することを確認し、改めて各組織への準備が議長より呼び掛けられました。

## 新会員ご紹介

4月度常任理事会承認  
会員名簿追加録(順不同・敬称略)

企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味 紹介者

(有)ライフクルー 〒371-0835 前橋市前箱田町387-1-116

TEL: 027-212-8641

FAX: 027-212-5988

高層ビルの窓ガラスなどの清掃、ガラス・アクリル・石材などの再生事業

ラーメンめぐり

【紹介者/杉崎由里】

ガラス再生研磨を中心に、特殊清掃・コーティングまで対応しています。『交換ではなく再生』でコスト削減と価値向上をご提案。同友会で経営を学び、より強い会社づくりに挑戦します。



取締役専務  
小林 将 弥  
S62年生

前橋支部

### II. 審議・承認事項

1. 二〇二六経営研究集会について  
二〇二六経営研究集会について、現時点での開催形式、日程・会場候補などが茂原研究集会実行委員長(候補)より提案され、これを承認しました。

2. 後援依頼  
第二四回群馬県障害者技能競技大会(ぐんまアビリンピック二〇二六)の後援依頼

7. 二〇二六年度予算案の審議承認について  
二〇二六年度の予算案について

8. 定時総会のスケジュールと役割分担について  
総会当日のスケジュール確認と合わせて役割分担を決定しました。

9. 入退会者承認と仲間づくり推進について  
前回理事会以降の入会者一名、退会者二名を承認。会員数は五〇三名となりました。  
また、新年度支部入会目標の検討が各支部に依頼されました。

## 環境を思う、未来を想う あらためて誓う 上武印刷

優れた環境適応性。  
より高精細で美しい仕上がりに  
「水なし印刷」システム  
「水なし印刷」は、湿し水を使用せず有害な廃液を0にし、その結果CO2を削減します。環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。

ムダな廃棄物を出さない。  
必要な時に必要な部数を  
オンデマンド印刷  
オンデマンド印刷は、「必要な時、必要なだけ」の印刷でムダがなく、環境面で優れています。また、印刷コストを抑え、納期も短縮できます。

私たちは、環境にも、お客様にもやさしい企業を目指します。

群馬県環境GS認定事業所



上武印刷株式会社

〒370-0015 高崎市島野町890-25

TEL 027 (352) 7445 (代) E-mail eigyo@jp-t.co.jp  
FAX 027 (352) 2953 (営業) URL http://www.jp-t.co.jp/

